

回復期リハビリテーション実績指数

令和6年7月報告分

(集計期間：令和6年1月～令和6年6月)

1. 退院患者数

① 回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数 101名

② ①のうち、実績指数の計算対象とした患者数 77名

脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態または義肢装着訓練を要する状態	32名
高次脳機能障害の患者	2名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節 若しくは膝関節の骨折 又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	33名
外科手術 又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後 又は発症後の状態	3名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋 又は靭帯損傷後の状態	3名
股関節 又は膝関節の置換術後の状態	4名

2. 実績指数

③ 実績指数の計算対象とした患者数 77名

④ ③の患者のFIM得点から入棟時のFIM得点を控除した総和 2,055点

⑤ ③の各患者の入棟から退棟までの日数を、患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除した総和 43.14

実績指数 (④/⑤) 47.64点

令和6年4月報告分

(集計期間：令和5年10月～令和6年3月)

1. 退院患者数

① 回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数 97名

② ①のうち、実績指数の計算対象とした患者数 74名

脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態または義肢装着訓練を要する状態	27名
高次脳機能障害の患者	3名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節 若しくは膝関節の骨折 又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	35名
外科手術 又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後 又は発症後の状態	2名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋 又は靭帯損傷後の状態	3名
股関節 又は膝関節の置換術後の状態	4名

2. 実績指数

③ 実績指数の計算対象とした患者数 74名

④ ③の患者のFIM得点から入棟時のFIM得点を控除した総和 1,941点

⑤ ③の各患者の入棟から退棟までの日数を、患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除した総和 38.85

実績指数 (④/⑤) 49.96点

回復期リハビリテーション実績指数

令和6年1月報告分

(集計期間：令和5年7月～令和5年12月)

1. 退院患者数

① 回復期リハビリテーション病棟からの退院患者数 105名

② ①のうち、実績指数の計算対象とした患者数 81名

脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態または義肢装着訓練を要する状態	27名
高次脳機能障害の患者	2名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節 若しくは膝関節の骨折 又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	39名
外科手術 又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後 又は発症後の状態	4名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋 又は靭帯損傷後の状態	3名
股関節 又は膝関節の置換術後の状態	6名

2. 実績指数

③ 実績指数の計算対象とした患者数 81名

④ ③の患者のFIM得点から入棟時のFIM得点を控除した総和 2,215点

⑤ ③の各患者の入棟から退棟までの日数を、患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除した総和 43.91

実績指数 (④/⑤) 50.44点

令和5年10月報告分

(集計期間：令和5年4月～令和5年9月)

1. 退院患者数

① 回復期リハビリテーション病棟からの退院患者数 103名

② ①のうち、実績指数の計算対象とした患者数 79名

脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態または義肢装着訓練を要する状態	27名
高次脳機能障害の患者	1名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節 若しくは膝関節の骨折 又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	40名
外科手術 又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後 又は発症後の状態	4名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋 又は靭帯損傷後の状態	4名
股関節 又は膝関節の置換術後の状態	3名

2. 実績指数

③ 実績指数の計算対象とした患者数 79名

④ ③の患者のFIM得点から入棟時のFIM得点を控除した総和 2,295点

⑤ ③の各患者の入棟から退棟までの日数を、患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除した総和 43

実績指数 (④/⑤) 53.37点

回復期リハビリテーション実績指数

令和5年7月報告分

(集計期間：令和5年1月～令和5年6月)

1. 退院患者数

① 回復期リハビリテーション病棟からの退院患者数 98名

② ①のうち、実績指数の計算対象とした患者数 79名

脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態または義肢装着訓練を要する状態	29名
高次脳機能障害の患者	4名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節 若しくは膝関節の骨折 又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	33名
外科手術 又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後 又は発症後の状態	6名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋 又は靭帯損傷後の状態	4名
股関節 又は膝関節の置換術後の状態	3名

2. 実績指数

③ 実績指数の計算対象とした患者数 79名

④ ③の患者のFIM得点から入棟時のFIM得点を控除した総和 2,250点

⑤ ③の各患者の入棟から退棟までの日数を、患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除した総和 40.68

実績指数 (④/⑤) 55.31点

令和5年4月報告分

(集計期間：令和4年10月～令和5年3月)

1. 退院患者数

① 回復期リハビリテーション病棟からの退院患者数 98名

② ①のうち、実績指数の計算対象とした患者数 76名

脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態または義肢装着訓練を要する状態	30名
高次脳機能障害の患者	4名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節 若しくは膝関節の骨折 又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	28名
外科手術 又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後 又は発症後の状態	8名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋 又は靭帯損傷後の状態	2名
股関節 又は膝関節の置換術後の状態	4名

2. 実績指数

③ 実績指数の計算対象とした患者数 76名

④ ③の患者のFIM得点から入棟時のFIM得点を控除した総和 2,180点

⑤ ③の各患者の入棟から退棟までの日数を、患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除した総和 38.53

実績指数 (④/⑤) 56.58点